

事業計画

1 競技力向上事業（公1） 388,235千円（340,611千円）

（1）鳥取県競技力向上対策事業に基づき、本県の競技力の向上を図る。

①ジュニア育成のための競技者育成プログラム活用・実践事業 12,706千円（10,521千円）

一貫した理念や内容で組織的・計画的に継続して強化を図るために、平成23年度に各競技団体で作成した競技者育成プログラム（強化計画）に基づき、ジュニア指導者講習会及びカテゴリ別合同練習会を開催することにより、指導者資質の向上を図るとともに、一貫指導体制の定着とトップアスリートの発掘・育成・強化へとつなげる。

②ジュニアクラブチーム等の育成・支援事業 4,000千円（4,000千円）

特定のジュニアクラブを指定し、クラブチームの育成・活性化・大会参加等について積極的な支援を行うことにより、本県の競技水準の維持向上の基盤を確立するとともに、優秀なジュニア選手の発掘及びジュニア層の強化支援を行う。

③中学生選抜選手強化事業 6,774千円（6,268千円）

競技団体と中体連専門部が主体となり、県内の中学生から強化選手を選抜して事業を実施することにより、中長期的な選手育成と強化を図る。

④高等学校運動部指定強化（合宿等支援）（特別指導者確保）事業 11,247千円（10,886千円）

- ・各高等学校における運動部活動の振興、それに伴う学校の活性化を目的にして各競技の運動部を指定し、強化合宿等支援を行う。
- ・指定校への指導者配置への支援を行うことにより、競技力の向上を図る。

⑤少年国体等選手指定強化事業 35,039千円（38,197千円）

各競技団体が指定する国体等強化指定選手に対して県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、強化事業を展開することによって、国体をはじめとする各種全国大会等での成績向上を図る。

⑥指導者の育成事業 4,846千円（5,625千円）

全国トップレベルの指導者の元に派遣、又は国内外の優秀コーチを招へい訪問等行い、県内の指導者の指導力向上を図る。

⑦大学部指定強化事業 600千円（600千円）

協定により大学運動部を指定し、強化事業を実施する。

⑧成年国体等選手指定強化事業 22,840千円（23,554千円）

各競技団体が指定する国体等強化指定選手に対して県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、集中的な強化事業を展開することによって、国体をはじめとする各種全国大会等での成績向上を図る。

⑨国体成年団体競技強化事業 7,333 千円 (9,617 千円)

県内において高い競技力を持った社会人クラブチームを指定し、対外試合を中心とした県外遠征に対して補助を行う。

⑩特別指定競技国体強化事業 22,219 千円 (26,362 千円)

競技を指定して、県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、集中的な強化事業を展開することにより、国体での成績向上を図る。

⑪安全管理対策事業 1,799 千円 (1,813 千円)

国体候補選手のスポーツ安全保険への加入を補助することにより、強化事業に専念できる体制を整える。

⑫強化練習用消耗品等対策事業 16,134 千円 (16,349 千円)

国民体育大会に参加する上で、消耗品・使用料・作曲料・運搬料等において、その特殊性を考慮し補助を行う。

⑬国体等強化備品整備 76,230 千円 (37,615 千円)

国体等強化備品整備及び廃棄委託料

⑭(新)優秀選手確保事業 3,098 千円 (0 千円)

成年期の競技力向上のために、県外の優秀選手を雇用する県内企業等に補助をする。

⑮医・科学サポート事業 4,298 千円 (4,309 千円)

医事・栄養・ドーピングを含むトレーナー育成関係の講習会の開催や、栄養知識及び普及に関する講習会の開催のほか、筋力トレーニング等の充実に努める。

⑯(拡充)目指せトップアスリート!!わかとりっこ育成事業 1,636 千円 (883 千円)

スポーツに触れる機会を提供することで、興味を持つ子どもを一人でも多く発掘し、その後のジュニア育成・強化により、選手育成を図る。

⑰わかとり国体開催記念スポーツ振興事業 1,516 千円 (5,975 千円)

ア 国際大会等派遣事業

選手・指導者が国際大会等に出場するために必要な経費を助成する

イ 情報収集活動事業

国体で入賞が期待される競技の指導者等を各種大会等へ派遣し、全国の競技力等の調査・分析を行うための経費を助成する。

ウ 県外優秀チーム等招待事業

県外の優秀チームや指導者を招待し、県内の選抜チーム等と技術交流や練習試合を行うことによって、本県の競技力向上を図るための経費を助成する。

エ 強化用消耗品等条件整備事業

県の競技力向上対策事業費で措置されていない消耗品購入のための経費を競技団体に助成する。

- オ スポーツ大会開催事業
加盟団体が主催する全国大会又は会長が承認した大会の経費の一部を助成する。
- カ 部活動優秀指導者招へい強化事業
優秀指導者を招へいするため必要となる経費の一部を助成する。
- キ ジュニア強化用備品等整備事業
国体で入賞が期待される競技のジュニア強化に必要な備品等の整備について、必要性等を考慮し購入する。
- ク 企業等優秀スポーツクラブ激励事業
クラブチームに対し激励金を交付する。
- ケ 国民体育大会入賞報奨金支給事業
国民体育大会において入賞した競技（種別）に対し報奨金を支給する。
- コ 強化推進費
鳥取県体育協会が競技力向上を推進していくために必要となる経費を助成する。

⑱強化推進事業 21,351 千円（21,873 千円）
競技団体との連絡・調整・指導等

(2) 国体予選会の開催及び国体等の選手団派遣を行う。

①国体予選会の開催 2,758 千円（2,758 千円）
国体選手選考のための県予選会の開催を競技団体へ委託する。

②中国ブロック大会及び全国予選会への選手団派遣 32,235 千円（42,925 千円）
主に島根県で開催される国民体育大会中国ブロック大会及び兵庫県（予選）で開催予定の全国予選会へ選手団を派遣する。
期 日 平成26年5月～12月
会 場 島根県内の各会場等
競技種目 水泳（水球）他35競技

③第69回本国体及び第70回冬季大会への選手団派遣 63,430 千円（71,316 千円）
・長崎で開催される本国体に選手団を派遣する。
（本国体）
期 日 平成26年10月12日～10月22日
競技種目 陸上競技他36競技
・第69回冬季大会に選手団を派遣する
（スキー競技）
期 日 平成27年2月20日～2月23日
場 所 群馬県

(スケート競技)

期 日 平成27年1月28日～2月1日

場 所 群馬県

(アイスホッケー競技)

期 日 平成27年1月28日～2月1日

場 所 群馬県

(3) 競技力向上のための指導者確保事業 10,474千円 (0千円)

①鳥取県の競技力向上のため、優秀な指導者を確保し、指導体制の充実を図るとともに、専門性を生かしながらトップアスリートの育成を図る。

(4) (新) 集まれ！トップアスリート合宿誘致プロジェクト事業

①JOC強化拠点施設の認定に向けた施設整備等 25,672千円 (0千円)

JOCセーリング強化センターの認定に向けて境港公共マリーナの競技力向上のための機能や利便性の向上を図るために必要な施設・設備を整備する。

2 生涯スポーツ推進事業(公2) 30,720千円 (25,258千円)

①体協表彰の実施 1,915千円 (1,915千円)

スポーツ振興を図るため、表彰規程に基づき本県スポーツの発展に功績のあった者、優秀な選手を育成した指導者、全国大会等で優秀な成績を挙げた選手について、選考委員会の審議により表彰者を決定し、表彰する。

期 日 平成27年2月下旬

場 所 白兔会館

表彰内訳	体育功労章	若干名	優良団体賞	数団体
	優秀指導者賞	若干名	特別賞	国際大会出場者等
	スポーツ賞	全国大会等上位入賞		
	スポーツ敢闘賞	全国大会等下位入賞		
	スポーツ奨励賞	全国規模大会入賞者		

②大韓民国江原道とのスポーツ交流 7,324千円 (2,800千円) (県補助 2,821千円)

本県体育協会と江原道体育会との協定(2001年11月6日協定)に基づき、両県道のスポーツ交流を行い、競技力の向上と友好親善を図る。
26年度は米子市を中心として開催する。

・スポーツ交流大会 3競技(バスケットボール、サッカー、アーチェリー)

期 日 平成26年11月28日～12月2日(予定)

参加者 3競技の監督、選手、体協役員等

鳥取県－江原道スポーツ交流事業 過去交流大会

回数	期 日	場 所	参加人数	
			鳥取県	江原道
第1回大会	平成13年11月5日～9日	春川市	24名	29名
第2回大会	平成14年6月24日～27日	米子市	43名	33名
第3回大会	平成15年11月10日～13日	東草市	34名	38名
第4回大会	平成16年7月26日～29日	大山町	40名	31名
第5回大会	平成17年7月26日～29日	江陵市	33名	37名
第6回大会	平成18年7月25日～28日	米子市	46名	37名
第7回大会	平成19年12月4日～7日	原州市	36名	43名
第8回大会	平成20年11月18日～21日	鳥取市	49名	36名
第9回大会	平成21年12月4日～8日	東海市	41名	49名
第10回大会	平成22年12月3日～7日	鳥取市	41名	35名
第11回大会	平成23年12月2日～6日	春川市	38名	38名
第12回大会	平成24年11月30日～12月4日	米子市	56名	37名
第13回大会	平成25年11月29日～12月3日	春川市	42名	47名

③第15回県民スポーツ・レクリエーション祭の開催（県共催事業）8,086千円（6,366千円）

広く県民にスポーツ・レクリエーション活動を全県的な規模で実践する場を提供することにより、県民一人一人に参加意欲を喚起し、県内各地で生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の活性化を進める。

- ・夏季大会 3種目
期 日 平成26年8月30日～31日
会 場 中部地区中心に開催
- ・秋季大会 33種目
期 日 平成26年10月25日～26日
会 場 中部地区中心に全県で開催
- ・冬季大会 4種目
期 日 平成27年2月15日
会 場 中部地区中心に全県で開催

④公認スポーツ指導者養成講習会の開催（日体協委託事業）419千円（838千円）

1競技（テニス）

- ⑤公認スポーツ指導者研修会の開催（日体協委託事業）260千円（260千円）
スポーツ指導者研修会の開催 年2回
- ⑥総合型地域スポーツクラブ育成支援事業60千円（60千円）
- ・クラブ育成アドバイザーの配置
 - ・未育成市町村への総合型地域スポーツクラブ設立に向けた普及・啓発活動
 - ・育成指定クラブ連絡協議会の開催
 - ・東中西各地区交流会の開催
- ⑦アンチ・ドーピング教育・啓発事業（日体協委託事業）227千円（260千円）
- ・指導者、選手を対象とした講習会を開催する。
 - ・アンチ・ドーピングに関する啓発を行う。
- ⑧スポーツ少年団の育成（日体協助成事業等）2,418千円（2,528千円）
- ・スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会の開催 年1回
 - ・シニアリーダースクール・全国少年大会への派遣
 - ・組織整備強化事業の実施
- ⑨スポーツ安全保険業務4,315千円（4,332千円）
公益財団法人スポーツ安全協会鳥取県支部と業務及び経費について協定を交わし、スポーツ安全保険業務を行う。
- ⑩因幡・但馬ジオパーク地域スポーツ交流事業990千円（839千円）【施設基金継続】（県補助433千円）
兵庫県但馬地区と鳥取県因幡地区の小学生・中学生による陸上競技の交流を目的とした対抗選手権大会を開催。
- ・参加者：選手 400名程度
- ⑪保育園・幼稚園・小学校校庭芝生緑化拠点事業1,000千円【施設基金継続】（729千円）
各学校の校庭や遊具ゾーンに、児童や保護者と共に芝植え作業を行い、校庭の緑化を目指す。
- ・実施個所：3か所程度
 - ・対象：保育園、幼稚園、小学校
- ⑪サッカースクール584千円【施設基金継続】（700千円）
布勢総合運動公園において、元Jリーグ監督等を講師として、小学生を対象としたサッカー教室及びミニゲームを開催。
- ・参加者：小学生100名
- ⑫ガイナレ鳥取支援事業【施設基金継続】1,001千円（1,064千円）
ガイナレ鳥取に対し、県体協としても可能な支援を行い、本県スポーツの充実を図るとともに地域活性化に寄与する。

⑬布勢スプリント開催事業【施設基金継続】601千円（601千円）

布勢総合運動公園において開催される「布勢リレーカーニバル兼スプリント挑戦記録会 IN TOTTORI」に各種目のトップアスリートを招待することにより、子どもたちに夢や感動を提供することに寄与する。

- ・招待選手：調整中

⑭スポーツゲームズ開催事業【施設基金継続】1,000千円（1,000千円）

児童を対象とし、数種類の競技を体験させることで、スポーツに対し興味・関心を持たせ、一流の指導者から直接指導してもらうことにより、技術の向上、より高い動機づけに結び付ける。また、幼少期に運動の楽しさを経験させることにより、生涯スポーツや親子の触れ合いの大切さを学ぶ。

事 業 計 画

3 スポーツ振興等事業（公3）617,010千円（643,021千円）

鳥取県から指定管理者に指名された体育施設の有効な活用と適正な管理運営を行い、県民の体力増強とスポーツ振興を図る。

	布勢総合運動公園	鳥取産業体育館 鳥取屋内プール	米子屋内プール	米子産業体育館	武道館
利用予定人員	553,000人	体 80,500人 プ 67,000人	38,000人	142,000人	110,000人
利用収入等金額	58,472千円	体 22,270千円 プ 11,400千円	7,163千円	30,390千円	12,474千円
支 出	332,278千円	94,342千円	53,063千円	59,890千円	77,437千円
県委託料	273,806千円	60,672千円	45,900千円	29,500千円	64,963千円
スポーツ教室	陸上教室 1 他 30 教室	体育館 バドミントン 他 10 教室 プール 幼児水泳教室 他 16 教室	幼児水泳教室（月） 他 20 教室 トレーニングホール バドミントン初級教室 （月）他 11 教室	体操教室他 24 教室	空手道他 6 教室
イベント	グラウンドゴルフ大会 他 11 イベント	体育館・プール 各種スポーツフェスタ 7 イベント 健康づくり推進事業 各種スポーツ大会 等	着衣泳法教室等	館長杯スポーツ大会他 3 イベント	鳥取県青少年武道大会 地方青少年錬成大会 指導者養成講習会 地域社会指導者研修会

事 業 計 画

4 施設関連事業（収1）66,636千円（65,795千円）

①鳥取県から指定管理者に指名された体育施設の有効な活用と適正な管理運営を行い、県民の体力増強とスポーツ振興を図る。

事 業 計 画	
	倉吉体育文化会館
利用予定人員	182,000人
利用収入等金額	18,510千円
支 出	61,710千円
県委託料	43,200千円
スポーツ教室	バドミントン他 延 16 教室
イベント	文化教室 おりがみ教室他 6 教室 イベント 県民の日みんなでスポーツ他 12 イベント

②自転車競技場の管理運営 4,926千円（4,790千円）

- ・倉吉自転車競技場の管理運営を特定非営利活動法人たかしろに委託する。
- ・その他事務費

※平成28年度インターハイに向けた競技場整備に関する業務

※2020東京オリンピック及び2021関西ワールドマスターズゲームズ等に関わる

合宿誘致等に向けた管理棟、その他周辺設備の整備に関する業務

平成26年度収支予算書<資金収支ベース>

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
①基本財産運用収入	1	1	0	
②特定財産運用収入	7,136	7,136	0	
③会費収入	7,394	4,430	2,964	
④事業収入	160,679	189,369	△ 28,690	
⑤補助金等収入	1,020,607	959,474	61,133	
日体協補助金収入	2,698	2,788	△ 90	
県補助金収入	123,624	101,455	22,169	
日本スポーツ振興センター補助金収入	1,076	1,069	7	
日体協委託金収入	619	1,038	△ 419	
県委託金収入	888,275	848,792	39,483	
日本スポーツ安全協会委託金収入	4,315	4,332	△ 17	
⑥負担金収入	7,636	5,916	1,720	
県負担金収入	7,636	5,916	1,720	
⑦寄附金収入	500	1,000	△ 500	
⑧雑収入	211	1,391	△ 1,180	
⑨その他の収入	0	0	0	
⑩指定正味財産からの繰入額	0	5,479	△ 5,479	
事業活動収入計	1,204,164	1,174,196	29,968	
2 事業活動支出				
①事業費支出	1,102,601	1,074,685	27,916	
<公1>				
ジュニア育成のための競技者育成プログラムの活用・実践事業費	12,706	10,521	2,185	
ジュニアクラブチーム等の育成・支援事業費	4,000	4,000	0	
中学生選抜選手強化事業費	6,774	6,268	506	
高等学校部指定強化事業費	11,247	10,886	361	
少年国体等選手指定強化事業費	35,039	38,197	△ 3,158	
指導者の育成事業費	4,846	5,625	△ 779	
大学運動部指定強化事業費	600	600	0	
成年国体等選手指定強化事業費	22,840	23,554	△ 714	
国体成年団体競技強化事業費	7,333	9,617	△ 2,284	
特別指定競技国体強化事業費	22,219	26,362	△ 4,143	
安全管理対策事業費	1,799	1,813	△ 14	
医・科学サポート事業費	4,298	4,309	△ 11	
強化練習用消耗品等対策事業費	16,134	16,349	△ 215	
国体等強化備品整備事業費	76,230	37,615	38,615	
優秀選手確保事業	3,098	0	3,098	
目指せトップアスリートわかとりっこ育成事業	1,636	883	753	
わかとり国体開催記念スポーツ振興事業費	1,516	5,140	△ 3,624	
強化推進事業費	21,351	21,873	△ 522	
国体県予選会費	2,758	2,758	0	
国体中国ブロック大会等派遣費	32,235	42,925	△ 10,690	
国体派遣費	63,430	71,316	△ 7,886	
競技力向上のための指導者の確保事業費	10,474	0	10,474	
トップアスリート合宿誘致プロジェクト事業費	25,672	0	25,672	
<公2>				
体育奨励費	1,915	1,915	0	
日韓スポーツ交流事業費	7,324	2,800	4,524	
県民スポ・レク祭開催費	8,086	6,366	1,720	
公認スポーツ指導者等養成講習会事業費	419	838	△ 419	
スポーツ指導者研修会交付金	260	260	0	
総合型地域スポーツクラブ育成支援事業費	60	60	0	
アンチ・ドーピング教育・啓発事業費	227	260	△ 33	
スポーツ少年団交付金	2,938	2,528	410	
スポーツ安全協会業務受託事業	4,315	4,332	△ 17	
因幡・但馬ジオパーク地域スポーツ交流事業費	990	839	151	
芝生緑化拠点事業費	1,000	729	271	
サッカー教室開催費	584	700	△ 116	
ガイナール鳥取支援事業費	1,001	1,064	△ 63	
ジュニア選手実技指導開催事業費	0	145	△ 145	
布勢スプリント開催事業費	601	601	0	
スポーツゲームズ開催事業費	1,000	1,000	0	
体操セミナー開催事業費	0	821	△ 821	
<公3>				
施設事業費	617,010	643,021	△ 26,011	
<収1>				
施設事業費	61,710	61,005	705	
倉吉自転車競技場管理費	4,926	4,790	136	

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
<法>				
②管理費支出	101,563	99,511	2,052	
人件費	87,940	88,133	△ 193	
事務諸費	13,623	11,378	2,245	
事業活動支出計	1,204,164	1,174,196	29,968	
事業活動収支差額	0	0	0	
II 投資活動支出の部				
1 投資活動収入				
①基本財産取崩収入	0	0	0	
②特定財産取崩収入	0	0	0	
③固定資産売却収入	0	0	0	
④投資有価証券売却収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
①基本財産取得支出	0	0	0	
②特定資産取得支出	0	0	0	
③固定資産取得支出	0	0	0	
④投資有価証券取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
①長期借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
①長期借入金返済支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費				
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	